ブラジル朝日新聞
(舊日伯新聞)
伯國聖市マエストロ カルチン街一一〇九番
ブラジル朝日新聞社
本紙定價年六十ミルレス 外國郵稅共百廿ミルレス

レコードは コロムビア時代!!

日・獨・伊攻守同盟成る

けふ正午(伯林時間)三國間に正式調印

〔ベルリン廿七日TO〕本日十二時(ベルリン時間)ドイツ總統新官邸の大廣間においてドイツ、イタリアおよび日本の間に三國同盟條約の調印を了した

政治、經濟、軍事 効力は向ふ十ヶ年

條約はその第一條において『日本はドイツおよびイタリアの歐洲新秩序建設の國是を承認し、右兩國民がその新秩序建設者なることを尊重す』と定め、第二條においてはドイツおよびイタリアは日本が東亞新秩序建設者たる事實を承認し且つ尊重することを定めてゐる

なほ右同盟條約は日獨伊相互が歐洲および東亞新秩序の建設者たることを確認するとともにその政治、經濟ならびに軍事的地域内において三國のうち何れの一國たりとも第三國の攻擊を蒙りたる場合は三國が協同してこれに當るべきことを約定してゐる、しかして本同盟の効力は調印即日より向ふ十ケ年と定められ、必要ある場合はこれを更改し得るものと定められた

對ソ關係には變更なし

なほ第五條によりソ聯との關係を規定し、日獨伊とも從來の對ソ友好關係に變更なき旨を宣言してゐる

歐・亞新秩序を建設

世界平和の達成へ

三國同盟の全文要旨

〔ベルリン廿七日TO〕三國同盟の全文左の通り

永遠の平和の前提條件の一は世界全國民が各々その所を得ることにあると思考する、ドイツ、イタリア及日本は相互に信頼し合ひつゝ、東亞大陸および歐洲における各自の抱負に協力、その終局の目的を達成せんことを決意し、この見地よりして締盟國々民の隆昌と安寧とを昂揚すべくこれに一つの新秩序を建設し維持せんとするものである、而して締盟國政府は世界の各國民が世界平和の終局的達成といふ締盟國の抱負を實現せしむるために締盟國々民と協力せん事を要望するものである、かくの如く思考したる結果、ドイツ、イタリアおよび日本政府は左の如く約定する

第一條 日本はドイツおよびイタリアが歐洲において一の新秩序を建設せんとする行動を承認し且つこれを尊重する

第二條 ドイツおよびイタリアは日本がアジアの一大圏に新秩序を建設せんとする行動を承認し且つこれを尊重する

第三條 ドイツ、イタリアおよび日本は前條に掲げたる條項の實現につき協力することを約定する

締盟國はその一國が日支事變および歐洲戰爭の相手國以外の第三國により攻擊をうけたる場合、締盟國はその政治的、經濟的軍事的手段のすべてをつくして相互に支持し合ふべき義務ある

第四條 本條約適用の要ある場合には直ちに三國の專門委員會を結成、その委員はドイツ、イタリアおよび日本政府より任命せらるゝものとする

第五條 ドイツ、イタリアおよび日本は本條約をもつて各締盟國とソヴエット聯邦との間に現存する政治的關係に何ら變改を及ぼさざるものなることを宣言する

第六條 本條約は署名調印を了すると共に効力を發し、効力發生の日より起算して十ケ年間有効とする

締盟國の内いづれか一國より これが更改の要請ありたる時は本期間滿了前にこれを協議すべきものとする

獨伊西の三首腦

伯林で鳩首要談

對英戰の秘策練る

〔ベルリン廿六日同盟〕獨伊相互が歐洲および日本が世界平和の終局的達成といふ締盟國の抱負を實現せしむるために締盟國々民と協力せん事を要望するものである、かくの如く思考したる結果、ドイツ、イタリアおよび日本政府は左の如く約定する

第一條 日本はドイツおよびイタリアが歐洲において一の新秩序を建設せんとする行動を承認し且つこれを尊重する

第二條 ドイツおよびイタリアは日本がアジアの一大圏に新秩序を建設せんとする行動を承認し且つこれを尊重する

第三條 ドイツ、イタリアおよび日本は前條に掲げたる條項の實現につき協力することを約定する

締盟國はその一國が日支事變および歐洲戰爭の相手國以外の第三國により攻擊をうけたる場合、締盟國はその政治的、經濟的軍事的手段のすべてをつくして相互に支持し合ふべき義務ある

第四條 本條約適用の要ある場合には直ちに三國の專門委員會を結成、その委員はドイツ、イタリアおよび日本政府より任命せらるゝものとする

第五條 ドイツ、イタリアおよび日本は本條約をもつて各締盟國とソヴエット聯邦との間に現存する政治的關係に何ら變改を及ぼさざるものなることを宣言する

第六條 本條約は署名調印を了すると共に効力を發し、効力發生の日より起算して十ケ年間有効とする

締盟國の内いづれか一國より これが更改の要請ありたる時は本期間滿了前にこれを協議すべきものとする

先陣獨兵に猛訓練

對英決戰愈よ迫る

沿岸配備も既に完了

〔ニューヨーク廿七日同盟〕獨伊福軸の對英外交攻勢とともに對英決戰の機も愈よ熟しつゝあるが、廿六日のAPベルリン電が獨半官筋の情報として傳へるところによれば、獨軍は既に英本土上陸作戰の教導部隊として訓練した精鋭を英佛海峽、北海及び大西洋岸に沿つて配備を完了し、ヒトラー總統の命令一下對英適擊を開始すべく待機してゐる」といはれる、これらの精鋭部隊は歩兵及び騎兵隊數万より成る特別混成軍團をもつて補強されてゐるが、英本土上陸作戰の榮ある先陣を承る獨兵士は何れも年齢廿三才以下の士氣旺盛な獨身兵士ばかりで時速八十八粁の快速で海上を迅走するコルク性水上スキー操作の特別訓練を受けてゐる

相互に復讐の猛爆

獨、英軍司令部の發表

〔ベルリン廿六日同盟〕ドイツ空軍司令部發表

一、わが空軍は依然イングランド南部ならびにロンドンに對し報復爆擊を續行し、ロンドンにはまた〳〵新たな火災を生ぜしめた

一、他方ブリマス、ポートランド、サウスエンドなどの諸港においては港灣施設、ドックおよび碇泊中の敵軍艦、兵營などを爆擊、多大の戰果を收めた

一、廿五日中の敵空軍の損害は十機にのぼつたがわが方も行衝不明六機を出した

〔サンプトン廿七日同盟〕ドイツ機の大編隊は廿六日イギリス南岸のサンプトンを空襲、高射砲の彈幕をくゞつて附近一帶の工場地帶及び住宅街に猛烈な急降下爆擊を敢行した、この日の爆擊による損害は曾て見ざる莫大なもので花傷者は數へ切れず數百萬の人口は色を失ひ慘澹たる光景を呈してゐる

〔ロンドン廿六日同盟〕廿五日夜より廿六日早朝にかけ前後五時間にわたつて行はれた英空軍のベルリン空襲に關し英空軍省は廿六日左の如く發表

一、英空軍はゆ廿六日早朝にかけ前後三回にわたりベルリン空襲を敢行特に市東部のエンジンゲベルグ發電所に對しては一時間内に四回の爆擊を行ひ火災を生ぜしめた

一、ベーゲルゼー南方の西部發電所(ベルリン西南五キロ)シエーンベルグ操車場テムペルホーフ飛行場ルフエルスドルン火藥工場に對しても大の損害を與へた

〔ドーバー廿六日同盟〕ドイツ空軍の猛爆と呼應して英空軍も北佛海岸一帶に對し猛爆を續けてゐるが、廿六日夜はカレー、ブーローニュ、オスエンド各地方に對して大爆擊を行ひ各地に火災を生ぜしめた時より廿六日早朝にかけ前後三回にわたりベルリン空襲を敢行特に市東部のエンジンゲベルグ發電所に對しては一時間内に四回の爆擊を行ひ火災を生ぜしめた

一、ベーゲルゼー南方の西部發電所(ベルリン西南五キロ)シエーンベルグ操車場テムペルホーフ飛行場ルフエルスドルン火藥工場に對しても大の損害を與へた

〔ドーバー廿六日同盟〕ドイツ空軍の猛爆と呼應して英空軍も北佛海岸一帶に對し猛爆を續けてゐるが、廿六日夜はカレー、ブーローニュ、オスエンド各地方に對して大爆擊を行ひ各地に火災を生ぜしめた

北は蒙疆、南は佛印

わが戰線二千キロ

重慶政府全く窮地に陷つ

〔南京廿七日同盟〕支那派遣軍報道部發表、九月廿日以降廿七日に至るまでの支那事變情勢の概況左のごとし

本週特記すべきは廿三日から行はれた皇軍の佛印進駐である、フランス側が極東の事態を正視し、徒らなる壽政策擁護方策を放棄し、北部佛印を日本が軍事的に利用するを許容して帝國の支那事變處理に飽然邁力する態度に出でたことは東亞のためまことに喜ぶべき歴史的轉換である、軍總政權支は宣昌正面に南佛印にまでおよんで數輪二千余キロ抗日支那は完全に海岸線より遮斷されるに到つた、あらゆる利益設備、行動は今後完膚なきまでに粉碎されるであらう、甲要なる第三國の支援をのみ頼み狼狽混亂を極めてゐる重慶政權目下の現狀は、憫然のいたりである、なほ最近特に認められるのは敵全線にわたる戰意喪失で、蔣介石必死の奮戰にもかゝはらず各軍はほとんど申譚的の首擊を繰返すにすぎない、加ふるに敵軍の内部はます〳〵物資欠乏し各軍に給與すべき各服すらなく、逐次迫る絶冷にふるひつゝある北支において は共産軍の首領朱德が最近交通線の第二次破壞を指令した模樣で、各地に共産運動の兆が認められるが これとして他軍と連絡なく皇軍の機先を制した反擊で隨所に潰滅されつゝある

伊は日本の味方だ

佛印進駐は當り前

ガイダ主筆、英米をこき下す

〔ローマ廿七日同盟〕ジョルナーレ・ヂタリア紙主筆ガイダ氏は廿六日同紙上に佛印問題に關する論說を掲げ、日本の眞意を解せざる英米の輕率な態度を非難し左の如く論斷した

英米兩國が日本軍の佛印進駐は極東における日本の全面的進出の前提なりとなすは極めて輕率な態度である佛印におけるフランスの態度といふものが東亞における英國領土の攪亂に腐心する英米によつて使嗾されてゐることは疑ふ餘地がない

イタリア國民は日本の基礎的生存權並にその死活問題を認識してゐるのである

から、イタリアが日本の味方であることは贅言を要しないであらう

米の援蔣借款など

恰かも大海に粟粒

片腹痛い對日抑制策

〔ニューヨーク廿七日同盟〕アメリカ政府は廿五日蔣政權に對し新に二千五百萬ドルの借款を供與する旨發表したが、右政府の措置は各方面に寧ろ意外の念をもつて迎へられて ゐる、即ち米國從來の對蔣借款が

如何

に運用されたかを知悉する極東消息通筋ではかゝる借款若用の參觀的條件が米支双方にとり惡化こそしてをれ決して好轉してゐるとはいへぬ今日、この新借款供與が米國の希望する如く重慶政權に活を入れ東亞における日本の膨脹を抑制する上にどれだけの實質的効果を齎し得るかは頗る疑問とせざるを得ないとしても特に米國よりの物資搬入借款の當面の目的たるタングステンの支那よりの積出しが日本の全面的封鎖により現在全く不可能となつてゐることは各方面ひとしく指摘するところで、要するに

今回

の借款供與は佛印問題に關する日朝來佛人將校や安南兵が皇軍將兵と手眞似で談笑しながら片の拔巧的文書に若干の色を付けた嫌がらせ程度のものであるとの意見が有力である、かゝる見解はワシントン外交筋でも相當有力に行はれてゐる模樣で、ニューヨーク・タイムス紙のワシントン電も日本が既に不動の對策として中外に聞明し、その實現に乘出してゐる大東亞共榮圏確立に對する努力を今回の措置をもつてどの程度まで阻止出來るかは頗る疑問である

助けを呼ぶ蔣政權

英米に又も泣きつく

英ビルマ・ルートを再開か

閣し會談を行つてゐるといはれる (寫眞は動哭する蔣)

〔上海廿七日同盟〕わが軍の佛印進駐に狼狽した重慶政權は英米の對蔣援助强化について泣訴を續けてゐるが、去る廿五日の國民參政會では副議長張伯苓以下參政員數十名の連名をもつて英國上下兩院有力議員宛、三ケ月間のビルマ・ルート輸送禁絶期間終了を控へ、この際英國は即刻同ルートの無條件解放を實行するよう電請した、なほ重慶發外電によればカー駐英英大使は重慶當局とビルマ・ルート再開に

諒山平和に漲る

到る處で親善風景

〔ランソン廿七日同盟〕廿五日のランソン附近における誤解に基く紛爭も全く解決してランソンはわが軍進駐とともに平和色濃厚、市街では廿六日朝來佛人將校や安南兵が皇軍將兵と手眞似で談笑しながら嬉々として歩いてをり、安南人達は喜び溢れた態度でこの親善風景を眺めてゐる

讃へよ二千六百年

友邦が贈る奉祝曲

棹尾を飾る獨伊の作曲

〔東京廿七日同盟〕輝く皇紀二千六百年に當りさきにドイツ、イタリア、フランス、ハンガリーの諸國から送られた奉祝樂曲の指揮者と演奏團の組織が決定、廿七日紀元二千六百年奉祝會歌を發表されたこれら奉祝樂曲は友邦の國民的祝辭でもあり、ドイツからは到底一樂團のメンバーでは演奏不可能なため紀元二千六百年奉祝會は新たに宮内省樂部、東京音樂學校新交響樂團、中央交響樂團、星樂吹奏樂團、東京放送管絃樂團、日本放送交響樂團の優秀メンバー中から百六十四名を選び大交響樂團を組織したもので、指揮者については獨氏がそれぞれタクトを揮ふことに決定した、なほこれが第伊兩國は自國人の手で指揮したい意向をもつてゐるので、ドイツのシュトラウス氏作曲の祝典音樂は東京音樂學校教師である獨人エルムート・フエルマー氏が、イタリア・ピゼッチ氏作曲長調交響樂はイタノ・コメリー氏がそれぞれ指揮に當り、フランスのイベール氏作曲祭典序曲は山田耕筰氏、ハンガリーのヴエレンシュ作曲交響曲は橋本國彦氏がそれぞれ指揮することに決定した、なほこれが第一回公式演奏會は十二月七、八兩日歌舞伎座で、また一方民國在勤を命ず(大使館書記官として)▲外務事務官荻原徹任外務書記官通交通商局第三課長を命ず▲外務書記官太田一郎支那事變波書調査委員會幹事付ならびに調査官

石射駐伯大使

宮中に參内

〔東京廿七日同盟〕新駐ブラジル大使石射猪太郎は廿七日午前十時宮中に參内、鳳凰の間において 天皇陛下に拜謁仰付けられ、引續き皇后陛下に謁を賜はり退下した

動員力の維持安定

在鄉軍人は今後職業を申告

〔東京廿六日同盟〕陸軍では生產力に支障を來すやうな結果を防止することゝなりうる戰時動員に際し動員力の維持安定をはかる見地から、今回在鄉軍人職業申告規則を制定近く實施する、右は既に行はれてゐる國民登錄制に似通つてゐるが、動員事務を司る聯隊區司令官または人事部長に申告される點が異つてをり、在鄉軍人の能動は將官および國民兵を除く全部で、毎年五月三十一日現在において引續き一年以上指定された職業についてゐる者は六月中にその申告を行ふ義務を負ふことゝなる、申告を要する職業はさきに國民登錄として厚生大臣から指定した中から一般重工業、化學工業、鑛山、製機、航空機、交通、通信などの關係のもの八十五種を制定してをり、これによつて熟練工などを一時に職線に從つて工業集團に編成、ヒトラー總統と重大なる會見を行つた後ミュンヘンか或はニュレンベルグに赴き、リツベントロップ獨外相、スネル、スペイン内相と會見しスペイン參戰問題につき軍大協議を遂げる筈であると傳へられる、なほこの獨伊、スペイン三國首腦會見にはヒトラー總統も特に列席すると言はれるが、この會談の結果對英作戰に關する獨伊、スペイン三國協定が調印される模樣である

伯國製鐵事業に

米政府の融資決る

總額四千五百萬ドル

廿七日附紐字紙は一齊にさきに經濟使節として渡米したギレルメ・ギンレ氏一行が合衆國政府および財界各方面に對して折衝中であつたブラジル製鐵工業確立、資金融通交渉に成功したと傳へてゐる、協定は米政府代表ジョゼ・ジョーンズ氏とブラジル代表ギレルメ・ギンレ氏との間に廿七日署名調印を終つたが、その内容はブラジルの製鐵工業確立に要する資金合計四千五百萬ドルを米政府が輸出入銀行を通じてブラジルに貸付けるとの四千五百萬ドルのうち二千五百萬ドルはブラジル側が一時融通を受けるが、これはブラジル自體の資本を前記輸出入銀行に蓄積して行つて漸次肩替りせしめる、殘り二千萬ドルはこれを長期借款とする

借入限度引上げ

・米、中南米融資を擴張

〔ワシントン廿六日同盟〕大統領は輸出入銀行對中南米融資機關および復興金融會社の借入限度擴張案を廿六日署名した、この法案により復興金融會社の借入限度は十五億ドルから引上げられる、内十億ドルは國防產業擴充に、五億ドルは輸出入銀行に貸付け、輸出入銀行はこの資金をもつて西半球諸國に融資を行ふことになつた

外務辭令

〔東京廿七日同盟〕外務辭令▲大使館二等書記官兼領事佐藤信太郎任總領事ハノイ在勤を命ず▲外務書記官會綱益任大使館一等書記官兼領事中華民國在勤を命ず(大使館書記官として)▲外務事務官荻原徹任外務書記官通交通商局第三課長を命ず▲外務書記官太田一郎支那事變波書調査委員會幹事付ならびに調査官兼任

堀切駐伊新大使

一兩日中に發令

〔東京廿七日同盟〕松岡外相は新駐伊大使に堀切善兵衛氏を起用するに決し、これが同氏の承諾を得たので、イタリア國政府にアグレマンを要請中であつたがこのほど到着したので、一兩日中に左のごとく發令されることになつた

堀切善兵衛 任特命全權大使(イタリア國駐剳被仰)

吳羽紡績

臺灣へ進出

〔東京廿七日同盟〕吳羽紡績ではかねて臺灣進出を計畫中であつたが、このほど台灣總督の内認可を得たので、いよいよ新代用纖維の製造に乘出すことゝなつた

西半球・英國を除き 米、屑鐵禁輸を斷行

對日壓迫、愈よ露骨化す

（ワシントン廿六日同盟）ルーズベルト大統領は廿六日、來る十月十六日を期し、全西半球および英國を除く外國全部に對する鐵および屑鐵の輸出禁止を命じた（ワシントン廿六日同盟）ルーズベルト大統領は廿六日屑鐵並に屑鋼禁輸を斷行したが、右に關する大統領令は去る七月廿六日付け發布の現行輸出許可制によつて與へられた屑鐵鋼の輸出許可證にして未輸出のものは來る十月十五日をもつて全部無効となし、十月十六日よりは鐵鋼、屑鐵の全部に輸出許可制を實施し西半球諸國及び英國のみにこれを許可することゝなつたものである

【東京廿七日同盟】來る十月十六日を期し西半球および英國を除く外國への鐵鋼および屑鐵の輸出禁止を命じた、なほ右に關し大統領秘書サーリー氏は同日次要左のごときステートメントを發表した

新禁輸命令は屑五品目にわたる鐵鋼、屑鐵に適用されるものである、ル大統領は急激に膨脹を見つゝあるわが國防計畫の必要に應ずるため、充分の供給を確保するといふ見地からこの措置をとるに至つたものである

日米衝突は不可避

都下各紙一齊に激昂

【東京廿七日】UP所報、アメリカの屑鋼鐵對日輸出禁止宣言を日本の新聞界は極度に憤激してゐる、朝日新聞など

「日米の衝突は最早決定的である」

と論じてゐる

英米のアジア介入 斷じて許さぬ！

群衆は米大使館前に殺到

【上海廿七日BUP】日本から伊三國同盟條約は樞密院に御諮詢中である、日本の對米反感は極度に高まつてをり、駐日米大使館の周圍を群衆が取り圍んで口々に英語でもつて

日本は英米のアジア介入を許さぬぞ！

と叫んでゐる

明かに對日牽制策 我に萬全の策あり

外務省情報部長の談

【東京廿七日同盟】外務省情報部長談、西半球及び英國を除く屑鐵並に屑鋼の全面的輸出禁止に關しては未だ詳電なく、米國がかゝる擧に出でた經緯はこれを詳にし得ないが、明にわが國に對する牽制と見る以外にはない、しかしわが國としては既にかゝる事態に對處する万全の用意を整へてをりいさゝかの不安もない、また對支借款供與も佛印の事情を考慮して極度に神經を尖らしてゐる事情よりして極東問題に對して極度に神經

大政翼贊會の元締

總裁は首相專任制

準備會持越しの癌解消

【東京廿七日同盟】大政翼贊會を統率し同運動を指導する總裁の任用問題に關しては總理大臣の專任制となるか或ひは總理大臣指名者もまた總裁たり得るか如くなるか、各方面注視の焦點となつてゐたが、廿六日近衛首相の裁斷によつて總理大臣以外の者は何人と雖も總裁たり得ない所謂總裁の總理大臣專任制が確立された、かくて新體制準備會において深刻なる議論が投げかけられた總理大臣指定者の總裁任用問題は完全に解消することゝなつたわけである、また

中央本部の首腦

閣議で正式決定

【東京廿七日同盟】大政翼贊會の首腦部人選については近衛首相と有馬伯の間で懇談の結果大體内定したので、廿六日午後二時より首相官邸に有馬伯、風見法相、後藤文夫、後藤隆之助、古野伊之助および富田書記官長の諸氏が參集して各飲補者に交渉を行ふとともに前後九時頃にわたる最後的協議を行ひ、近衛首相の統裁を仰いだ結果、左のごとく常任總務および事務局々長の人事を正式決定、常任總務は既報七名を十一名に增加し事務局の構成は東亞局設置を先づ取止め總務、議會、組織、企畫の四局とした、よつて近衛首相は右の人事を廿七日の定例閣議に提示して各閣僚について種々懇談を重ねたが、同席上では

【東京廿七日同盟】大政翼贊會の首腦部人選については近衛首相と有馬伯の間で懇談の結果大體内定したので、廿六日午後二時より首相官邸に有馬伯、風見法相、後藤文夫、後藤隆之助、古野伊之助および富田書記官長の諸氏が參集して各飲補者に交渉を行ふとともに前後九時頃にわたる最後的協議を行ひ、近衛首相の統裁を仰いだ結果、左のごとく常任總務および事務局々長の人事を正式決定、常任總務

た副總裁の設置も首相の統裁によりこれを置かざることに決定、更に翼贊會中央本部の事務局に事務總長を置き同局に當分總務、企畫、組織、議會の四局を置くことゝして東亞局は置かず、今後必要に應じて政務局などを順次設置してゆく方針をとることになつた

た、なほ運動綱領の檢討および總務會議長强力會議々長總務顧問および參與などの人選決定は來週に持ち込まれる模樣である

部屬制度を活用し 部長理事を互選か

議長會議で衆議院の態度懇談

【東京廿七日同盟】小山衆議院議長は廿六日夜星ケ岡茶寮に前議長、副議長を招待、新體制に即應すべき衆議院の態度について種々懇談を重ねたしかし新體制下における議會政黨政派が解消した以上從來の部屬制度を實際に活用して部長、理事を互選の方法によるべきである

との意見が有力に行はれた、他の改正を要する點もあるので決定に至らず、今後さらに研究を重ねることになつた

一、常任總務有馬頼寧伯、後藤文夫、前田米藏、永井柳太郎、大河内正敏子（旅行交渉中）井田磐楠男（交渉中）古野伊之助、中野正剛、橋本欣五郎、八田嘉明外に議會人一名（未定一）

一、總長、局長、事務總長有馬頼寧伯、總務局長有馬頼寧伯兼任、議會局長前田米藏、組織局長後藤隆之助、企畫局長小畑忠良

三國同盟の調印式

總統大廣間で擧行

わが來栖大使もやゝ紅潮

【ベルリン廿七日TO】日獨伊三國同盟條約調印は總統新官邸の大廣間にいとも嚴粛裡にまづリッベントロップ獨外相の挨拶をもつて始められた、外相ばは伊外相チアノ伯、來栖駐獨大使その他ドイツ要人ならびに新聞記者團に祝意を表し左のごとく述べた

日獨伊三國政府は至高の必要によつて本日とゝに會合し、締約三國間の關係ならびに將來の世界政治に重大影響を與ふべき條約を締結したことを聞明する

米財界に大衝撃

株式一齊に下向

【ニューヨーク廿六日同盟】廿六日發表された屑鋼の對日禁輸は豫期されたことゝはいへアメリカ財界にはかなりの衝撃を與へ、この措置がアメリカの戰爭介入を促進するか否かについて議論が沸騰してゐる、さらにアメリカが何らかの措置に出づべしとの種々の噂もあり、漸く事態は重大となつて來た、この狀勢を反映して今廿六日のニューヨーク株式市場は商工情況の高調と歐洲戰爭の小康狀態とは全然無視されて一齊に下向いた

東京株式市場

豫想よりも案外靜穩

【東京廿七日同盟】米國の對支借款供與、對日鐵鋼、屑鐵の禁輸實施を入れて本日の株式市場は波瀾が豫想されたが新東は百九圓當先に寄りつき前日大引けに比し七十錢安を示し、新鐵八十四圓四十錢と六十錢安、新帝人八十三圓五十錢と五十錢安を示したが、重工滿業等重工業株は比較的落つき、重工は七十六圓八十錢、滿業六十三圓九十錢を示した

蘭印侵略を虞れ 石油禁輸は望み薄

【ニューヨーク廿六日同盟】AP通信が消息通の言として

とも近い將來においては、石油、ガソリンの輸出に對して新たな制限强化が行はれさう

に物資の補給を得ることは不可能なること明で何らの効果なく、蔣政權は一路潰滅への一途を辿るのみであらう

勸銀法を改正 劃期的轉換

戰時金融界に一石

【東京廿七日同盟】勸業銀行では大藏當局の特銀法改正案の樹立につき檢討を進めてをりおそくも來月下旬までには成案を得る豫定となつてゐるがこれに盛り込むべく同行首脳の抱懷してゐる意向は、從來の方針を變更し、重點主義を採用すると同時に財團金融に對する從來の消極方針を一擲同方面に積極的進出の態勢をとり、かくてこの分野において獨自的地歩を進めた興銀と相並んで高度國防國家建設の必須條件である、生產力擴充資金供給の術に當らんとするもので、かゝる同行の劃期的方向轉換の聲は必ずや戰時金融界に重要なる一石を投ずべくこれが成り行きは頗る注目に値ひしよう

にない、右理由として當地石油業者はもしアメリカが日本へのガソリン輸出を全面的に禁止すれば蘭印が侵略の危機にさらされるからであると語つてゐる

◇…リオ衛生局では廿六日市

◇…ゼツリオ大統領は來る十月一日空路パラー州視察に上る豫定である、同州では先づ從來直轄州からベレンに廻る筈

◇…バイア州における石油の採掘は益々有望視されてゐるが、近く更に大規模な採掘場が建てられる筈である

◇…ベンナポリスには近く商工業組合が設立されるが、その準備として來る廿日同盟の商業者の會合が備される

◇…去る廿三日ソロカバナ線サンタ・クルース・ド・リオ・パルドの一商店に火災起り全燒した、損害百余コントに上る

◇…パウリスタ線ボンペイアに過般來熱海病院建築中であつたが、愈よ來月中に竣工の運びとなつた

◇…アデマール執政官は先日來病臥中であつたが全快した

内各所の派出看護婦を總動員し市民に種痘を行つてゐるが第一番は衛生局長ジェズイーアルブケルケ大佐であつた

◇…聖州聯邦簡易貯金局長に元上院議員ベルゲイロ・セザール氏が任命された

◇…聖市々當局ではチエテ河改修工事の最初の工程の竣工を終へたので廿六日アデマール執政官臨席のもとに竣工式を擧げた

◇…ゼツリオ大統領は來る十本校では、僅か六時間でモダンなダンスが覺えられます

教授は親切・叮嚀

▼フォルマツーラの用意には是非本校を御利用下さい

Dirt. Prof. Attilio C. Pavão

Rua São Bento, 477 sob.

最新式屋三個付きバール、レストランテ、主人病氣の爲賣り度し、捨値同樣、場所は良好で顧客多し、場所はピンチンゴ・デ・マルソ街の角

Rua Anhangabahú, 765

賣バール

齒科用品、義齒

商品豊富、價格、條件安易、自宅まで配達致します

Deposito Centrio Masetti

Rua Seminario, 181

Fone, 4-2708, 4-1017

貸家

四室、風呂場、キンタル付アベニーダ・ボスケ・デ・サウーデ十二番、ドミンゴス・デ・モラエス行電車、終點に在り

Casa Masetti

鍵及御照會は五記へ

Rua Capitão Salomão, 46

尋人廣告

本籍愛知縣碧海郡知立町

一二宮靖

郷里よりの送金保管しあるに付旅券携帶の上受取りに御出頭相成度し

昭和十五年九月二十五日

在サンパウロ

日本總領事館

齒科 古澤

ブクタン大通り

中間

コチア道の同御

エステヴァン・ロツペス街一七

時計店

Luiz Russo

直輸入・・・・卸小賣

修繕、確實、正確

齒科用金賣却

R. Quint. Bocayuva, 78

Phone 2-4498

SÃO PAULO

Escola de Danças Modernas

"BANDEIRANTES"

聖市で一番有名なダンス

DIANA

レストラン・喫茶室・バール・ロチセリ・室内オーケストラ・優雅な雰圍氣

聖市に於ける唯一の安息娯樂所

夜の一時まで營業致して居ります

R. B. de Itapetininga, 111

Escola Técnica de Comércio de São Paulo

… 聯邦政府監督 …

Rua 11 de Agosto, 138

Junto á Praça da Sé

晝間夜間部に席が無い爲、今般朝間部を新設致す事になりました

商科、中等科一學年入學準備科の入學受付を開始致して居ります、資格は男女共現在グルーポ四年在學者、私立コレージオ在學者又は卒業者です

サンパウロ商業學校

Yoshinobu Sakai

Mercado Banca, 25

SANTOS

鮮魚問屋

坂井兄弟商會

漁獲部 坂井保芳

サントス市ボンタ・グ・ブライア（サントス漁業組合所在地）

販賣部 坂井芳信

サントス・メルカード・バンカ二五

御照會はメルカードの方へ

ELECTRA

O MELHOR RELOGIO SUISSO

UNICOS DEPOSITARIOS

JOALHARIA CASA CASTRO

寶石商

カーザ・カストロ

總領事館、ブラジル拓植組合、海外興業會社、各地小學校并に運動團體より御賞求めの榮を賜る

寫眞

平井

FOTO-IMPERIAL

Rua Irmã Simpliciana, 120

Dr. Adolpho Bettiol Guido

Rua da Gloria, 734 S. Paulo

齒科

口腔各種治療

各種義齒作製

絶對無痛治療

米國式

診察時間……八時半より午後九時迄

特に日本人の皆樣へは安く叮嚀に致します

COTAS JUU' Cura Tosse

咳の妙藥

ゴツタス・ジユウ

如何なる難治の咳でも本藥を用ふれば効果一〇〇%たもとどころに止まるとは一度服用された人々からの絶讃のお言葉なり

用法＝大人（廿才以上）は少量の水に六〇滴混合して一日五回飲む最少限度三滴、小人（廿才以下）一才を增すごとに三滴宛量を增す

A CASA DAS FARMACIAS

Pça. Carlos Gomes, 150A-156

São Paulo

R. S. Luiz, 928 MARILIA

AO EMPORIO TOSCANO

Rua General Carneiro, No. 89

お買物なら……

……信用ある

……品物のよい

……在庫品の豐富な

そして……

……値段の安い店

エンポーリオ トスカーノ

各種洋服地

洋服既製品

帽子・カミーザ

グラバタ・鞄

寢具一切

食卓用品

◆經驗ある日本人店員を求む（優遇します）

KANAKAO S. A.

肥料、農具、藥品、ニカワ

カ・ナカオ化學工業株式會社

サンパウロ市テオドロ・サンパイオ街二七五六番

郵函 二二八六番 電話 八—二五八七番

支店 イタプーラ・ミランダ街一七 電話 二—六六三七番

サウバ根絶には二硫化炭素を！

クアトロパウは……

……純良二硫化炭素劑で經濟的効果一〇〇パーセント

INFLAMMAVEL FORMICIDA

QUATRO PAUS

PODEROSO DOS FORTES

⊙特約店⊙

山東ザーカ

サンパウロ リンス

マリ、サ・ブ・ブエンテ

海外在留本邦人調査

一人も洩れなく……十月一日を期し施行

査は極めて緊要なるものであるので出來得る限り正確に記入し至急屆けて貰ひたいと

既報、十月一日午前零時を期して帝國版圖内に於て行はるべき國勢調査に併行し在外邦人の調査も行ふことになり、聖市總領事館では二、三日前各地關係宛調査用紙を發送したが、恰も本年は紀元二千六百年に該當するのみならず時局柄本調査は極めて緊要なるものであるので出來得る限り正確に記入し至急屆けて貰ひたいと事務長等も臨席した、成瀬領事は日本人は家庭や國家の事には身命を投げ出す美點があるが、社會事業に對しては比較的冷淡であるより見受られるからこの點特に子女に教育して貰ひ度い

全世界驚愕の日！

街の表情を截る——ピーンと響いた棉の値段

こゝ數日街の廣場、酒場、カフエー、床屋、電車、バス何處へ行つても顔の白黑等の區別なし今スプ煙に世界中が引つくり返る樣なむつてゐた日獨伊三國攻守同盟がいよ〳〵發火點に達し、別項所報の如く昨廿七日ドイツ總統新官邸において歴史的調印を了し全世界をアッといはせたが、一番先きに響いたのが棉花相場だ、一昨廿六日二月限四七ミルがいきなり切り、この波紋が棉花相場だ、一昨廿六日二月限四七ミルが一番先に世界中が引つくり返る樣なもち切り、この波紋が一番先に世界中が引つくり返る樣なぢたいふ暴落振りであるも床屋さんも手の方は御留守

ヒゲが何んでえ！床屋に描く風景

先づ何んと言つても一番賑やかなのは床屋さんとバールでありある、街の評論家や悲憤慷慨居士などが集つて世界の大勢に致協力涙ぐましい奮闘を續けてゐるが、この一ケ年余の努力はやつと酬ひられ基礎も漸く鞏固となり、會の主旨に賛同する者日を逐つて增加、一方地方に於ても續々と母の會が誕生する等、聖市に於て投ぜられたこの波紋は廣く各地に反響してこの運動は聖市母の會では會員、役員一つとなつたが、お客さんの曰くと發展の一路をたどりつゝある、聖市母の會では一昨廿六日午後二時から第二回定期總會開催したが、當日は會員六八名出席し成瀬領事、野村教普會事務長等臨席した、成瀬領事は日本人は家庭や國家の事には身命を投げ出す美點があるが、社會事業に對しては比較的冷淡であるより見受られるからこの點特に子女に教育して貰ひ度い

獨伊軍事同盟の波紋

護り育てよ第二の母

聖市母の會第二回定期總會

各地に反響　努力漸く實を結ぶ

學業を終へた第二世子女をそのまゝ放任しては日本人ともブラジル人ともつかず中途半端な人間が出來てしまう、これは由々しき重大社會問題であり時局柄母の責任は重い、妾達（母）ものは日系ブラジル人として恥しからぬ第二世を育て上げねばならぬと、昨年結成された聖市母の會では會員、役員一致協力涙ぐましい奮闘を續けてゐるが、この一ケ年余の努力はやつと酬ひられ基礎も漸く鞏固となり、會の主旨に賛同する者日を逐つて增加、一方地方に於ても續々と母の會が誕生する等、聖市に於て投ぜられたこの波紋は廣く各地に反響してこの運動は發展の一路をたどりつゝある、聖市母の會では一昨廿六日午後二時から第二回定期總會開催したが、當日は會員六八名出席し成瀬領事、野村教普會事務長等臨席した、成瀬領事は日本人は家庭や國家の事には身命を投げ出す美點があるが、社會事業に對しては比較的冷淡であるより見受られるからこの點特に子女に教育して貰ひ度い

話の素

こんな事もあつた (2)

移民輸送三百回を顧て

移民輸送三百回の思ひ出話はそれからそれへと續いたが、何しろ親類に集ふ者は在伯三十年前後の歴史を持つならではのマカコ・ペーリヨ連ばかり、話は遂に明治末期より大正初期にかけての血腥い「移民誘入園戦時代」にまで遡つて行つた

明治四十一年、皇國移民會社が第一回笠戸丸移民をブラジルに送つたことが我が對伯移民そもそもの始まりであることは周知のこと、次いで竹村移民、東洋移民が對伯移民を開始し、森岡移民がこの中に割込んで來るといふ工合で、その後大正六年、竹村、東洋の兩移民會社が銀行をなしてブラジル移民組合が設立されるまでが世にいふところの「移民誘入園戦時代である」

東洋移民の移民部長におさまり羽振りをきかし、笠戸丸組伯邦人中の古株の一人であり人として共に移民事業に携つてゐたものだし、明治四十五年東洋移民の第一回移民と共に來伯した福川さんはまだホヤ〳〵の通譯だつたが、若さに滿ち溢れて大いに活躍したものだといふ、こう並べて來ると如何にも景氣よさそうな話だが、何んといつても對伯移民事業もまだ〳〵搖籃時代のこと、在留邦人も一模に苦難の道を歩み續けてゐた時代のことだ

當時の在伯移民會社としてまがりなりにも體形を整へてゐた東洋移民がさんが月給三百ミル、移民部長の羽振りをきかして所長になつた時譚中に物價の安かつた時代とはいへ今から考へると全く信じかねるやうな手當で、所長さんを始め書記連中に至るまで聖市アウグスタ街の一つ社宅に起居を共にして苦しい頑張りを續け、明穂さんの奥さんが食事から洗濯まで一人で切りまはして皆の世話をしたものだといふ

× ×

今ではそれ〴〵一方の旗頭となつて活躍してゐる所謂大正三年組の坂元鎮台、杉山英雄さん、古關當藩領事などを始めその他の面々もこの東洋移民のお手當に甘んじなければならぬ情けない有樣で、如何に物價の安かつた時代とはいへ今から考へると全く信じかねるやうな手當で、所長さんを始め書記連中に至るまで聖市アウグスタ街の一つ社宅に起居を共にして苦しい頑張りを續け、明穂さんの奥さんが食事から洗濯まで一人で切りまはして皆の世話をしたものだといふ

× ×

この面々も當時は多情多感の二十代の青年、大いに木來を夢見ては青春の血を沸らしたことであらうが、仕事にはあぶれ「オモチヤー」は靴れすの日が續けざまトコロには秋風吹く仕末で、時にはヴントストンのブドウなど多數育てられてゐるが近頃北米より食料芋マッシュルームを取り寄せ培養し廣く邦人間に配布する由

◆…六十年來のセッカと云はれ井戸水までかれてしまつた北パラナ一帶に去る二十、二十一日と慈雨降り住民はホツト一息吐いてゐる

◆…ソロ線オウリニヨスの森本興市さんは驛前の小早川旅館を引受け朝日旅館の看板で開店した

◆…岡本茶園ジヤー・リベイラの御部がタペチンゲーラ街からガルボン・ブエノ街三五一番に移轉した

長期戦

◆…海外在住本邦人調査は別項の如く十月一日一齊に施行さるが、總領事館の相澤書記生は昨日早速屆けて一番槍の名乗りをあげた

◆…リオの歌人椎木正金支店長はさきにガベアに日本料亭をつくり繁盛を見せたが、今度はイバネマに自邸が完成したので二十八日知名の士を招待披露宴を張ると

◆…この間ブラジルから日本へ歸つた拓務省の某お役人東京驛に降りて玄關口を出るや否や一枚の紙片を渡された、よく見ると「貴澤はやめませう」と印刷してあつたと、よつぽど目に立つ樣な時局に反する服裝をしてたんだらう

◆…日伯農事協會のカシンギー農事試驗場ではマルメロ、桃、スモモ、リンゴ、ブドウなど多數育てられてゐるが近頃北米より食料芋マッシュルームを取り寄せ培養し廣く邦人間に配布する由

◆…六十年來のセッカと云はれ井戸水までかれてしまつた北パラナ一帶に去る二十、二十一日と慈雨降り住民はホツト一息吐いてゐる

◆…ソロ線オウリニヨスの森本興市さんは驛前の小早川旅館を引受け朝日旅館の看板で開店した

◆…岡本茶園ジヤー・リベイラの御部がタペチンゲーラ街からガルボン・ブエノ街三五一番に移轉した

母國の食膳へ！

ブラジル米大量進軍

大使館の骨折でいよ〳〵輸出

リオ帝國大使館ではかねてリオ・グランデ米を日本へ輸出して見てはどうかと研究、いろ〳〵斡旋中であつたがこの程南大河州の某輸出組合との間に石につき約邦貨三十一圓ほどで、しかも一ケ年といふけてゐるといふ耳寄りな話がある、元々日本は佛印方面から大量の外米、いはゆるラングン米を輸入してゐるが、これは石當り二十六圓であつて、リオ米とは値段の點で約五圓ほどの開きがあるが、一方ラングン米が現金取引なのに反しリオ米の方は一ケ年のクレジットを設定しても良いといふ有利な條件があり、成るべく美味しいところを……といふ工合で目下お値段の處を折角交渉中であるとは思はなかつた、日本人間に如何に考へ如何に勉强してゐるかを今始めて知つた

日本人がこれ程話すとは思はなかつた

パストス青年の葡語雄辯大會

既報、パストス聯合青年團の劃期的な試みとして世人の注視を浴びてゐた第一回葡語雄辯大會は去る二十二日午前十一時より產業會館新館講堂に於て開催された、先づ松本團長の開會の辭に始まり二十八名の辯士交々起つて熱辯をふるひ五百に余る日伯人聽衆を完全に魅了した、グルーポ校長を始め伯人審査員諸氏は最も言葉の下手なるものとされた日本人が斯くまで話すとは思はなかつた、日本人間年が エンシャーダをひく如何に考へ如何に勉强してゐるかを今始めて知つた

伯人も驚く

× ×

因に同會の事業報告は何れ本紙家庭欄で詳しく紹介の豫定

ビアヂアンテ御難

集金を盗まる

五、六日前のことパウリスタ延長線マリ、ヤ驛澤尾旅衙で聖市破産商會出張員藤井君が、と心から述懷したほどで、或る若き婦人教師などは感激の余り激境に飛び上り「こんな純粹な感激を味つたことは曾つてない」と絶叫するなら非常な大成功を收めて午後三時散會したが、散會後副署長のフランクリン少佐から來る十一月十五日の共和宣言日にもう一度衛語講演大會を催して貰ひたい、失禮ながら賞品の方も引受けるからと熱心な申出があり講士一同を感激させた、なほ當日の入賞者は左の通り

▽一等渡邊保明▽二等三次武信▽三等水口傳▽四等市川君代▽五等宮野カズ▽六等宮内寛爾▽七等白垣尚夫▽七等江藤榮一▽八等中原日出男▽八等阿部二郎▽九等吹本美男▽十等西徹

本會創立以來會員皆樣の熱意と各方面の御支持を得て着々發展の一路を辿りつゝあり、この事實が遠く他地方にも知られ各地から母の會を結成し度いから指導員派遣してくれとの申込が來ますが、何分經費の關係上皆樣方の御希望に添ふ事が出來ませんので文書その他の方法で出來るだけ連絡を取つて相呼應して目的達成に進んでゐます云々

紙家庭欄で詳しく紹介の豫定

擴がる産組戰線

パラグワスー地方棉作者續々加入

ソロカバナ線パラグワスー驛長田登幸氏）は昨年設立されたばかりであるが素人に投機は禁物と產組中央會と連絡して平均賣を實行

組合設立によつて舊來の商社本位の取引を一掃し生產者本位の公正なる取引の實現によつて取拔原福量も二五、〇〇〇アローバに達し、その利益を一アローバ平均三ミルとし全パラグワスー生產高百万アローバとして實に三千コントスの利益を上げるに至つた

これは產組設立のためであると同地方棉作者は續々加入しつゝあり新規加入百名を突破し總數四百家族以上に達する

フルゴ

紅一點——蜂谷夫人參加

既報、神崎さん寄附カツプ爭奪ゴルフ試合は明廿九日午前九時からサンベルナルドリンクで催されるが當日は紅一點蜂谷夫人も參加し毛脛男を相手に堂々挑戰することになり昨廿七日抽籤の結果左の如く番組發表された

▲第一組蜂谷（專）管原、茂木▲第二組高杉、長谷川、中川▲第三組辻、富田、福田▲第四組水上、渡邊、蜂谷（榮）▲第五組藤宮、釘宮、廣川▲第六組宮地、蜂谷（夫人）、今泉、金城▲第七組小林、齋藤、高田、杉本

因に出場者は必らず午前中に十八ホールを終へること出發時間は午前九時から十時の間でパートナで打合せ願ひ度い

パラナ州執政官

トレスパラス移住地訪問

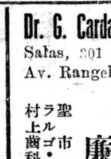
かねて改修中であつたパラナ州クリチーバ—ジャタイ間の州道がこの程竣工したので、その開通式に臨むため去る二十一日パラナ州執政官マーエル・リーバ氏夫妻は隨員帶同二十二台の自動車をつらねてトレス・パラス移住地アサヒ町を通過ロンドリーナに向つた、同地では執政官夫妻歡迎の日伯人合同レセプションが池田ホテルで開かれたなほ二十三日正午執政官夫妻はロンドリーナより歸途再びアサヒ町に立寄り榛葉支配人宅を訪問し、支配人の案内にて各施設物、產組、學校および病院等を參觀、日本人の努力に依り州が指導されつゝある事は喜びにたへないと述べ非常に滿足の意を表し同日午後二時半頃クリチーバ市向け出發した

日本音樂の夕

プログラム決る

既報、聖市日本音樂研究會では日本音樂の持つ優雅で情操豊かな味を紹介するため、來る十月六日午後七時よりサンジョアキン街三二九番ララ倶樂部で日本音樂の夕を催すが當日のプログラムは次の通り

△箏曲「金剛石」（琴、尺八）
△端唄「春雨」（舞踊、三味線）
△端唄「八千代獅子」（琴、三味線、尺八）
△江戸唄「松の名所」（舞踊、三味線）
△長唄「吾妻八景」（舞踊、三味線）
△地唄「茶の湯音頭」（琴三味線、尺八）
△俚謡「潮來出島」（舞踊、三味線）
△地唄「颯輪十段調」（琴）
△尺八本曲「若葉」（二部合調）
△長「唄汐汲み」（舞踊、三味線、尺八）
△地唄「思髮」（胡弓、琴、三味線、尺八）
△地唄「まゝの川」（三味線、琴、尺八）
△長唄「あやめ浴衣」（舞踊、三味線）
△地唄「六段の調べ」（三曲合奏）
△地唄「鼠輪十段調」（琴）
△地唄「ほたる」（琴、尺八）



（廿七日）安値　高値

▼アロース
▼グーリヤ（上等）
▼ブランコ（中等）
▼カテイジョン
▼フエイジョン
▼ミーリロ（上等）
▼ミーリロ（中等）
▼マレーロ（上等）
▼マレーロ（中等）
▼クリスタル
▼バタタ
▼ノーボーラ
▼砂糖
▼棉實
▼アメレイ（上）
▼セボーラ
▼マモナ
▼マンドカ粉
▼ノーマル
▼フエイジョン（特上）
▼ブラジル（上等）
▼ブラジル（中等）
▼小麥粉
▼珈琲
▼綿花

社告

左記の者御地方へ出張致させて居ります故御配慮の程お願申上げます

リンベンナポリス間　中山貞男
奥ソロ方面　小畑秀雄
タウバテ方面　清地幸操
ピングモニアンガバ方面
パラウ・クルス間　弘本壽雄
ザノ方面
モデ・グラス・クルーゼス方面　吉川光男
マリリア方面　片山英太郎
サンパウロ一帶　山田實
レイルウエイ一帶
パストス方面　平尾七五三吉
サントス＝ジュキア方面　杉田定美
ブラジル朝日新聞社

野菜部（産組中央出張所調）

安値　高値　廿七日

▼トマテ（箱）
▼レポーリヨ（袋）
▼エルヴイラ（箱）
▼ピメントン（箱）
▼バージエン（箱）
▼ペピーノ（箱）
▼バタタドセ（俵）
▼ポブリーニヤ（箱）
▼セノーラ（束）
▼コーベフロール
▼ナス（箱）
▼玉子（打）

Dr. G. Cardamone　Dr. C. Chesneau
Salas, 201 - 316　313, 314, 315
Av. Rangel Pestana, 12-3 ° an ar
聖市ラルゴ・ダ・セ角村上齒科醫同階
特技　廉價
内科外科　性病科　小兒科　婦人科　其他

Dr. Pasqualino Nucci
R. Luzitana, 1152
Campinas
診療時間　午前九時至十時　午后三時至五時半
一般外科　整形外科　接骨　骨折　關節炎

電話 2-2194
聖市トーマス・デ・リマ街二八三（郵函三六八）
惠比須屋
かまぼこ

聖市グリセリオ街去二七四番地
長田エストジョ製作所
郵函三一〇九番
電話七・二六四七番
電話七・二六七番
紙函

BAR e REST.
LEÃO
Av. S. João, 284
Pegado ao Correio Telegr.
何時も暖い食事
クンバ半立
一ミル六〇〇

金
ダイアモンド、モンテソロ、貴札、寶石、
銀、白金高價買入れ
ブラジル銀行認可
Dr. Alvaro Pestrado, 303
Dr. Monaco
(ant. 20) 3°. and. sala, 6

求人
一、炊事婦　一名
一、簡單な繕ひ物の出來る人　一名
詳細は左記へ
尚住み込み、通ひ共に御相談に應じます
聖市リベルダーデ街四〇〇
松木
電話二一四三九六番

Bar e Restaurante
Pan Americano
R. Xavier de Toledo, 47 e 51
聖市上流社會人の集合所
アルモツソ・コメルシアル　六釐
ジヤンタール・コンセルト　七釐
午前八時より午後十一時迄營業

劍道防具
胴、面、たれ、小手以上四品　貳百八十釐
野球用具
青年用壹組　割引値段　六百釐
聖市タマンダレ街三四六
富士屋運動具店
電話七—六九五六
Tomizo Takeda - Rua Tamandaré, 346

美術彫刻　石材商
内畠祥光
墓碑・銅像・石燈籠・臼園他
記念石像
石
挽
庭
其の
徒弟入用
聖市コンデ・デ・サルゼーダス街220　ピーラ2
郵函1850　電話2-0306
工場　聖市エスツダンテス街427

移轉御通知
十月一日以降左記へ移轉致しますから御通知申上ます
記
マルチネリー・ビル
十階一〇二九號室
昭和十五年九月二十七日
郵函　一六一
電話　二一〇三一三
日伯情報社

Redacção e Administração:
Rua Maestro Cardim, 1109
Teleph.: 7-3325 e 7-3326 - Cx. Postal 375
SÃO PAULO-BRASIL

BRASIL ASAHI
EX-NIPPAK SHIMBUN

DIRECTOR: José Yamashiro

ASSIGNATURAS:
PARA O BRASIL { Anno .... 60$000 / Semestre . 30$000
PARA O EXTERIOR - Anno. . 120$000
ANNUNCIOS — Temos á disposição dos interessados uma tabella completa de preços para annuncios nesta folha

Anno I | São Paulo — Sabbado, 28 de Setembro de 1940 | Num. 56

NOTAS E EDITORIAES

Regressou ante-hontem do Rio o sr. general Mauricio José Cardoso, commandante da segunda Região Militar, que estava na capital do paiz a serviço.

***

Commemorou-se hontem o IV Centenario da Fundação da Companhia de Jesus, que muito contribuiu para o progresso espiritual e cultural do Brasil, especialmente de São Paulo, que deve a sua fundação a um jesuita: José de Anchieta.

Em commemoração á data realizaram-se varias solennidades e festejos em todo o Brasil.

***

Informou a agencia United Press, de Washington, na data de 26 do corrente:

"O sr. Jesse Jones, como representante dos Est. dos Unidos, e Guilherme Guinle, como representante do Brasil, firmaram, esta tarde, um accôrdo relativo ao de envolvimento da industria siderúrgica brasileira.

O programma comprehende o emprego de 45 milhões de dollares, dos quaes 25 serão fornecidos pelo Brasil e 20 emprestados pelos Estados Unidos. O plano comprehende a construcção de uma fabrica de aço em Volta Redonda, no Estado do Rio de Janeiro.

***

O "Brasil Asahi" não se responsabiliza pelos conceitos e opiniões emittidos em artigos assignados. Tambem não devolve originaes, mesmo quando não publicados.

Nippophilos os habitantes de Java

Yokohama, 21 (D.) — Procedente de Java aportou nesta cidade, hoje o paquete "Saipan Maru", a cujo bordo regressou o snr. Kozo Oani que esteve durante um mez em Yalla, naquella ilha, onde fora fiscalizar uma fazenda de sua propriedade. Entrevistado pelos representantes da imprensa local, s. excia. declarou que, principio reinava em Java, uma atmosphera anti-nipponica, mas aos poucos foi melhorando e agora, os habitantes daquella ilha comprehenderam a verdadeira intenção do Japão. Nessas condições, na occasião em que deixava o porto de Java, a situação havia melhorado sensivelmente. Pelo mesmo vapor regressou tambem o snr. Toshihiko Yamaguchi, lente cathedratico da Universidade de Kyoto, que esteve na ilha de Palao em viagem de estudos.

ALLIANÇA TRIPLICE
entre Nippon, Allemanha e Italia para a criação da nova ordem na Asia e Europa

Berlim, 27 — Hoje, ás 12 horas, assignou-se, no grande salão da nova Chancellaria do Reich, um pacto tri-partido entre **Allemanha, a Italia e o Japão.**

O accordo estipula em seu artigo primeiro, "que o Japão reconhece a orientação da Allemanha e da Italia na creação de uma nova ordem na Europa, e respeita essas duas nações como creadoras dessa nova ordem". No artigo segundo desse pacto, a Allemanha e a Italia, reconhecem e respeitam o Japão como creador de uma nova ordem na grande zona da Asia Oriental. Em virtude do primeiro artigo, seus signatarios accordam na collaboração reciproca para a creação dessas novas ordens de cousas. A collaboração mutua comprehende apoio, por todos os meios, no terreno politico, economico e militar, caso qualquer das potencias signatarias venha a ser atacada por qualquer nação actualmente não envolvida na guerra européa ou no conflicto nippo-chinez. Esse pacto entra em vigor na hora de sua assignatura e tem validade por 10 annos.

Conde Arima
Chefe da direcção central da Assembléa Nacional Pró-Politica Imperial

Tokyo, 24 (D.) — Despachos officiaes informam que o conde Raiuci Arima conferenciará dia 25 com o presidente do Conselho de Ministros para escolher definitivamente os membros directores da Assembléa Nacional Pró-Politica Imperial. Segundo a mesma informação, sabe-se que para chefe da direção Central será nomeado o conde Arima como já foi noticiado varias vezes.

ADOECEU REPENTINAMENTE O MINISTRO KOBAYASHI

Batavia, 20 (D.) — O chefe da Missão Especial Japoneza ás Indias Hollandezas, ministro de Industria e Commercio, tinha uma entrevista com o governador Geral marcada para amanhã, mas devido uma alteração repentina de sua saude ficou adiada a referida conferencia entre os representantes dos dois governos.

O MAR INTERIOR DO JAPÃO
Eric S. Bell

(Conclusão)

A' medida que o nosso navio deslizava macio, passaram por nós, silenciosos, varios barcos de pesca, e somente o ruido dos remos que elles usavam quebrava a quietude do ar da manhan fresca.

Naquella occasião, passsaram ao nosso lado barcos maiores, de quilhas amarellas. Passamos por um grupo de "sampans" de pesca e ouvimos os curiosos canticos de pescadores, no momento em que elles retiravam suas redes, repletas de peixes de escamas scintillantes.

De quando em quando, uma borboleta grande, de azas amarellas ou pretas, dava de passar por sobre o "deck", na briza, esvaçante. Toda a manhan parecia pulsar com vida, luz e calor. A cada minuto appareciam novas bellezas.

Assim o dia foi findando, e quando a noite sobreveio, era tudo mais myrifico do que durante o dia. Occasionalmente, voava um vagalume por sobre a agua, e como o nosso navio avançasse quietamente, ficava atraz de nós ondas phosphorescentes, assignalando um traço luminoso atraz de nós no manso mar.

E então, os pescadores accendem grandes lanternas nos seus minusculos barcos, os quaes se tornam pontos vermelhos de reflexão na agua, em quanto que as estrellas luminosas brilham por cima de nós, como myriades de pequenissima lampadas.

Tudo no mar Interior parece fazer por se mostrar o mais nipponico possivel e as vistas brumosas do mar, tantas vezes encontradas, em impressões raras ou em vasos antigos, veem á vida e estão aos olhos da gente em realidade.

A pessôa que visita o Japão pela primeira vez, não sentindo nenhum encanto ao chegar, a sua alma é na verdade infortunada, porque o Japão possue uma belleza celestial e tão somente delle.

De onde quer que a gente olhe para o mar, o horizonte parece sempre banhado numa nevoa purpurina, o que dá a impressão de se estar num paiz do sonho.

O Japão possue paizagens que não podem ser encontradas em nenhum outro lugar da Terra. Na verdade, as palavras não são bastantes perfeitas para descrever tudo o que a gente sinta e veja por onde quer que se percorra o Imperio Japonez.

O ministro Matsuoka
no Palacio Imperial

Tokyo, 25 (D.) — O titular da pasta do Exterior snr. Matsuoka, esteve hoje ás 10,15 horas no Palacio Imperial, onde foi recebido por S. M. o Imperador.

S. excia. após ter apresentado o seu relatorio e respondido a varias perguntas de S. M. deixou aquelle Palacio.

Impressos?

Procure a typographia

NIPPAK-SHA

C. P. 375 — Teleph. 7-3325

O SR. CORDELL HULL INTERROGADO pelos jornalistas sobre varias questões internacionaes

Washington, 23 (D.) O sr. Cordell Hull, secretario geral do Estado, na entrevista collectiva com os jornalistas, depois de affirmar que o governo norte americano é inteiramente contra o estacionamento de tropas japonezas na Indo-China Franceza, teve occasião de responder ás seguintes perguntas dos jornalistas:

Jornalista — Será veridico o rumor que corre, segundo o qual os Estados Unidos irão prohibir terminantemente a exportação de petroleo para o Japão?

Sr. Hull — O governo está actualmente fazendo rigorosas observações sobre a situação.

Jornalista — Divulga-se que o "Almirante Wogastar" vae dirigir-se para Singapura.

Mas a viagem da referida bellonave é consequencia de algum entendimento com a Inglaterra no sentido de ser utilizada para a fortificação da base ingleza daquella cidade?

Sr. Hull — Estes entendimentos podem ser feitos pelas auctoridades locaes.

Jornalista — Nas recentes conferencias com o embaixador inglez, foram debatidas as questões correntes á reabertura da rota da Birmania?

Sr. Hull — Nenhuma medida foi tomada depois da declaração anglo-nipponica sobre o fechamento da via Birmania-chineza.

Jornalista — Os Estados Unidos não desejariam restringir a exportação de aviões para Siião, tendo em vista a approximação daquelle paiz com o Japão?

Sr. Hull — Está em estudo.

O noticiario telegraphico publicado pelo "BRASIL ASAHI" é fornecido pela Agencia Dômei, japoneza.

Os EE. UU. e a questão da Indo-China Franceza
Declaração do snr. Cordell Hull

Washington, 23 (D.) — A attitude do governo norte-americano concernente ao avanço pacifico das forças nipponicas á possessão franceza da Indo-China, continua chamando attenção dos circulos interessados.

Na entrevista ordinaria concedida aos representantes da imprensa, o snr. Cordell Hull, secretario Geral do Estado, fez as seguintes declarações:

"Devido aos successivos acontecimentos que se desenrolam no scenario politico da Extrema Asia, não é possivel colher noticias precisas sobre a situação da Indo-China Franceza.

Todavia, é certo que essas continuas transformações vão alterar profundamente a actual situação daquellas regiões. Mas, os Estados Unidos, conforme já foi precisada varias vezes, mantendo-se firme na sua orientação, não reconhecerão essas novas situações e tomarão medidas energicas.

Washington, 23 (D.) — Segundo opiniões circulantes nos meios politicos, não obstante o Japão ter se compromettido respeitar a integridade territorial e a soberania politica, a recente occupação da zona septentrional da Indo-China franceza pelas forças imperiaes veiu amorçar seriamente o plano asiatico dos Estados Unidos.

Os Yankees receiam o avanço nipponico

Nova York, 23 (D.) — Os matutinos desta cidade publicaram destacadas noticias sobre a passagem das tropas imperiaes para a Indo-China Franceza.

Todavia, a sensação causada nos circulos populares não foi tão grande, visto que todos já previam o destino das negociações que não podia ser outro.

Os meios officiaes opinavam, baseando-se na declaração do snr. Cordel Hull, secretario geral do Estado Norte-Americano, feita em 4 de Setembro, que o avanço nipponico provocaria repercussões desfavoraveis no meio popular norte-americano.

Segundo parece, a maior preoccupação dos Estados Unidos é que o Japão, talvez, approveitando-se da actual situação internacional, tente marchar sobre as Indias Neerlandezas.

Qualquer seja a attitude para com a assignatura do accordo entre os governos de Tokyo e Vichy, os Estados Unidos não deixarão de em breve manifestar sua opinião a respeito.

Pensamento bonito

A viagem estava agradavel. O tempo bom, camarada mesmo. E o céo era azul. Elle olhava e não sabia porque o céo era azul. Ficava assim mesmo, achando que a viagem estava agradavel.

Vendo o panorama aprazivel, elle tentava tirar algum pensamento bonito, que fosse o mais bonito dos pensamentos.

Seu olhar cahia sobre uma paisagem ou coisa bonita. Não podia deixar de pensar um bom pensamento. Em seguida vinha outro aspecto. Novo pensamento, novas ligações. Mas a trama interior não o satisfazia de todo.

Queria ter um pensamento, que fosse o mais bonito. Queria ter. E era uma lucta interior. Em certos momentos, ficava a scismar se nunca tivera o pensamento mais bonito. E então verificava que sempre tivera que se contentar com o insufficiente. Era lamentavel. — M.

88 dias no Extremo Oriente
XXI — José Yamashiro

Dairen, 6-5-40

Em Março de 1898, a Russia Czarista obtinha a concessão do porto, de accordo com o chamado tratado de Pavlov, que foi ampliado pelo tratado subsequente de Maio do mesmo anno. Em consequencia deste tratado os russos organizaram um immenso "plano de cidade moderna".

Mais tarde, pelo tratado de Portmouth, assignado em Setembro de 1905, os direitos da concessão passavam para o Alto Commando das forças japonezas da Mandchuria, então em acção contra o exercito russo.

Os japonezes seguiram, em linhas geraes, o traçado do plano russo para a construcção da cidade e hoje, Dairen é considerada uma das mais bellas cidades do Oriente. Ruas macadamizadas e asphaltadas, bem conservadas e limpas. Dizem que, no começo do verão, as acacias brancas dão um encanto especial ás ruas.

Vemos numerosos *rickshaws*, puxados por *coolies*, *Ma-cho* (carruagem), bicycletas e poucos taxis. Ha varias linhas de bonds.

Iniciamos, ás 10 horas, a nossa visita pela cidade, no *yuran-bus*. A cobradora é uma mussumé, que como suas collegas das cidades nipponicas, tem por funcção não simplesmente cobrar as passagens, como explicou tudo o que se vê, contar a historia da cidade e fornecer dados estatisticos, aos passageiros. E fala muito. Será ella, de hoje em diante, o interprete da Caravana, já que o nosso amigo Yonekura, ficou em Kobe. Como não tenho tempo para traduzir palavra por palavra, o que a cobradora vae soltando com velocidade de metralhadora, faço a melhor gymnastica mental para reduzir ao minimo o meu trabalho de falar. Cincoenta palavras suas, são, por isso, reduzidas a uma ou duas apenas. Isto é preciso porque os caravanistas, por sua vez, avidos de saber e desejosos de colher o maior numero possivel de informações fazem perguntas que eu preciso verter para o japonez, afim de obter explicação da miss Cobradora. Destarte, o meu esforço é duplo, apesar da minha intenção de reduzir á expressão mais simples todas as perguntas e respostas.

Acompanha-nos, agora, além dos tres guias que vieram do Japão, o sr. Tokuo Kokubo, da South Mandchuria Railway. O sr. Kokubo é da matriz de Mukden da grande empreza ferroviaria, e nos fará companhia durante todo o nosso trajecto pelo Mandchukuo.

Começamos pelo primeiro gymnasio de Dairen. E' um estabelecimento já velho. Foi fundado ha mais de 30 annos. O director nos conduziu a todas as classes. Além das disciplinas communs constantes do curso secundario japonez, ensina-se aqui especialmente o chinez. Os alumnos usam uma uniforme cinza. A educação physica é rigorosa, sendo o *judô* e o *kendô* os esportes preferidos.

Após o almoço, tomamos outra vez o "bus", e fomos ao *Mandchuria Resources Museum*. Um museu que apresenta todas as amostras das riquezas naturaes da Mandchuria e da Mongolia. Ha funccionarios encarregados de explicar os diagrammas alli existentes, fornecer informações. Tambem nos dão algumas noticias a respeito das pesquisas scientificas que se estão realizando, para a utilização dos recursos naturaes daquella vasta região do continente eurasico. Segundo o folheto explicativo que recebemos, e as amostras de minereos, productos agricolas, pecuarios, florestaes, aquaticos, etc., podemos fazer uma idéa do que seja o Mandchukuo, do ponto de vista economico. Podemos dizer desde já que o seu potencial economico é consideravel, esperando apenas a exploração intelligente do capital e da technica moderna.

O Mandchukuo é rico em productos do sub-solo, especialmente minerios de ferro, carvão, magnesita, dolomita, talco, *oil shale*, chumbo, cobre, pedra calcarea, etc. Pela quantidade e pela sua utilidade são mais importantes os seis primeiros. Ao contrario do Japão, que é rico em minereos metallicos, o Mandchukuo é rico em não metallicos. Dos metallicos possue, entretanto, em abundancia ferro e ouro. A reserva de magnesita do Mandchukuo é a maior do mundo. Segue-se-lhe o ferro, com uma reserva calculada em 3.500.000.000 toneladas. Os minereos são quasi todos de origem sedimentaria, sendo insignificante os de origem ignea. O ouro existe no Rio Amur, mas ainda não está sendo devidamente explorado. Os minereos de ferro, existem nas proximidades do Anshan Kungchanghing, na provincia de Fengtien e tambem em Penhsihu, nas margens do rio Yalu e no territorio de Kwantung. Estes minereos são originarios de rochas sedimentarias metamorphicas do periodo pre-cambreano, assemelhando-se portanto ao nosso itabirito. As usinas Showa, de Anshan, que até ha pouco pertenciam ao ***Mantetsu*** (South Mandchuria Railway), produzem, annualmente 400.000 toneladas de ferro em barra e 330.000 toneladas de aço.

O carvão constitue o producto mineral de maior importancia para o Mandchukuo, que possue mais de 50 minas hulhiferas, incluindo as grandes minas de Fushun, Penhsihu, Yentai, Dalainor, Fuhsin e Felpito.

(Continúa)